



令和5年2月13日

**【広島大学創立 75+75 周年事業】**  
**広島大学教育ヴィジョン研究センターは**  
**世界の有力教育学部連合に加盟する大学の研究者を招いて**  
**平和教育に関するセミナーを開催します**

**情報提供**

広島大学は 2024 年に創立 75 周年を迎えます。その一環として、広島大学教育ヴィジョン研究センター（EVR1）（センター長：丸山恭司）は、広島大学教育学部が加盟する国際的連合 INEI\*の研究者を招いて「Peace Education and Lesson Study for Teacher Educator 2023（略称：PELSTE 2023）」を開催します（コロナ禍を経て3年ぶりの対面開催です）。

PELSTE は、日本の教育学、とくに広島大学が強みとする「平和教育」と「授業研究」そして「教師教育者の養成」に焦点をあてて、その成果を世界に発信する取組です。今回で 4 回目の開催となります。

今年度は創立 75 周年事業に位置づけ、INEI の加盟大学から推薦された世界の最前線で活躍する研究者（米国のウィスコンシン大学マディソン校とオーストラリアのメルボルン大学）がヒロシマの地を訪れ、ヒロシマの実践と、ヒロシマの最先端の教育・研究に触れて、これからの平和教育の可能性を探ります。最終日 24 日は、午後 10 時から成果報告会を世界にオンライン配信します（同時に「ヒロシマの平和教育者の語りアーカイブ」公開記念式を行います）。

※ INEI は、各国トップレベルの教育学部が加盟する国際的連合 International Network of Educational Institutes の略称。教育学に関する実践と成果を集約することで国際的な教育の発展を目指している。現在次の 11 大学が加盟している。

- ・ウィスコンシン大学（アメリカ合衆国）
- ・ロンドン大学（英国）
- ・メルボルン大学（オーストラリア連邦）
- ・トロント大学（カナダ）
- ・南洋理工大学（シンガポール共和国）
- ・ソウル大学（大韓民国）
- ・北京師範大学（中華人民共和国）
- ・オーフス大学（デンマーク王国）
- ・サンパウロ大学（ブラジル連邦共和国）
- ・広島大学（日本）
- ・ケープタウン大学（南アフリカ共和国）

## 記

期 間：2023年2月20日（月）～24日（金）  
（成果報告会（zoom）は、2月24日（金）22時から）

場 所：広島大学大学院人間社会科学研究科、広島平和記念資料館、東広島市立小学校、等

※スケジュールの詳細や本プログラムの参加者略歴は、別紙「PELSTE 2023 実施要領」をご参照ください。

なお、過去及び今年の実組は、こちらで公開しております。

PELSTE2020 <https://evri.hiroshima-u.ac.jp/evri-hu-pelste>

PELSTE2021 <https://evri.hiroshima-u.ac.jp/pelste2021>

PELSTE2022 <https://evri.hiroshima-u.ac.jp/evri-hu-pelste2022>

PELSTE2023 <https://evri.hiroshima-u.ac.jp/evrihupelste2023japanese>

【お問い合わせ先】

広島大学教育ヴィジョン研究センター 担当：草原

TEL：082-424-5265

E-mail：[evri-info@hiroshima-u.ac.jp](mailto:evri-info@hiroshima-u.ac.jp)

発行枚数：A4/4枚（本紙を含む）

## PELSTE2023 実施要領

## 1. プログラムの概要(趣旨・目的):

INEI 加盟大学から研究者を招聘し,以下のことをめざします。

- ・各国の平和教育の実践と概念をめぐって意見公開を行い,「平和教育」の意味を国際的な視野から定義すること。
- ・広島でのフィールドワークや平和教育との対話を通して,ヒロシマの平和教育の特殊性と普遍性について議論すること。

## 2. プログラム名・テーマ:

PELSTE2023(平和教育編)

“Can We Universalize the Localized Peace Education?”

訳: 各地域の文脈に根差した平和教育を普遍的に語ることは可能か?

## 3. 期間:

2023年2月20日(月)~24日(金)

## 4. 場所:

広島大学教育ヴィジョン研究センター(EVRI)B101号室ほか

## 5. 担当者名:

責任者: 丸山恭司(EVRIセンター長)

担当者: 草原和博, 川口隆行, 金鍾成, 桑山尚司

事務・ロジ: 草原聡美, 正出七瀬

## 6. 参加者

INEI 加盟大学 11 機関に開催案内を送付し,参加者の推薦を依頼したところ,7名の推薦を受けた。厳正な選考の結果,以下の2名の招聘を決定した。

左: Lina Rangel Díaz 氏  
ウイスコンシン大学マディソン校  
(アメリカ) 大学院生



右: Timothy Mark Bush 氏  
メルボルン大学  
(オーストラリア) 専任講師



## PELSTE2023 スケジュールのポイント紹介

2月20日は大学関係者への表敬及び事前報告会を開催します。特に公開は致しません。  
下記の行事は公開します。取材は、事前にご相談ください。

月日	時間	内容	場所
2月21日 (火)	AM	平和記念資料館, 平和公園等の訪問	広島平和記念館
	14:30- 15:30	被爆証言の聞き取り 八幡照子さんのお話を伺います。証言の意味と 各国の平和教育との接点を模索します	追悼平和記念館
	16:00- 17:15	広島大学附属中学・高等学校の視察 附属学校で実施してきたユネスコスクールの取組や 平和教育カリキュラムについて聞き取りを行います	広島大学附属小学校, 及び中・高等学校
2月22日 (水)	AM	小学校・社会科国際理解学習の観察 東広島市立小学校を訪問し、外国人市民と平和共 生をテーマとしたオンライン地域学習を視察します	東広島市内小学校 5-10校程度 市長も参加予定
	15:00- 16:00	「日本の平和教育の歴史と特色」セミナー 平和教育研究の第一人者である村上登司文先生 (京都教育大学名誉教授)のお話を伺います	広島大学教育学部 B101
2月23日 (木・祝)	10:00- 12:00	ヒロシマの平和教育者 10名との直接対話 「ヒロシマの平和教育者の語りアーカイブ」にライブ ヒストリーを寄せている教育者と対話し、各国の平 和教育との異同を探ります	合人社ウエンディ ひと・まちプラザ (マルチメディア・スタジオ)
	PM	原爆遺構等のフィールドワーク ヒロシマの平和教育者の案内で、広島市内の原爆 遺構を訪ねます。	広島城周辺, 大本営跡, 基町高層アパート, 旧陸 軍被服支廠など
2月24日 (金)	10:00- 12:00	「戦争と平和の教育学:記憶対話」の聴講 日韓の大学生が「植民地博物館」の展示の在り方 をめぐって対話した実践報告を聴講します	広島大学教育学部 B101
	22:00- 24:00	PELSTE2023 オンライン成果報告会 「ヒロシマの平和教育者の語りアーカイブ」公開記念式 1週間の経験を踏まえ, “Can We Universalize the Localized Peace Education?”について議論 し, 成果を世界に発信します。 また「ヒロシマの平和教育者語りアーカイブ」設立の お披露目を行います	広島大学教育学部 B101, オンライン